

「企業」×「医療」の共創により、民間主体の「まちなか睡眠計測ステーション」を開設 睡眠チェックによる健康寿命延伸サービスの実証事業をスタート

ウェルフェイノベーションでの企業・医療間共創型プロジェクトにより、認知症の予防・治療に向けた睡眠チェックによる健康寿命延伸サービスの実証事業を川崎市にてスタートします。

1. 地域の身近な拠点に「まちなか睡眠計測ステーション」を開設

- ・実証事業の実施にあたり、睡眠チェックの案内や機器受付窓口を担う「まちなか睡眠計測ステーション」を、本事業に賛同する地域の身近な調剤薬局等の拠点に開設（今後、ドラッグストア、宅配事業者、フィットネスクラブへの展開も予定）します。
- ・睡眠センサー（眠り SCAN[®]）を使用した簡便な「睡眠チェック（スマートスリープチェック）」の普及により、在宅での睡眠チェックが可能になることで、認知症をはじめとした老年症候群に対し、医療機関による睡眠計測結果のフィードバック・アドバイスの提供や、相談の受付により、セルフケア意識の醸成などを通じた地域包括ケアシステムの具体的な実践例の一つとして、高齢者の健康寿命の延伸を目指します。

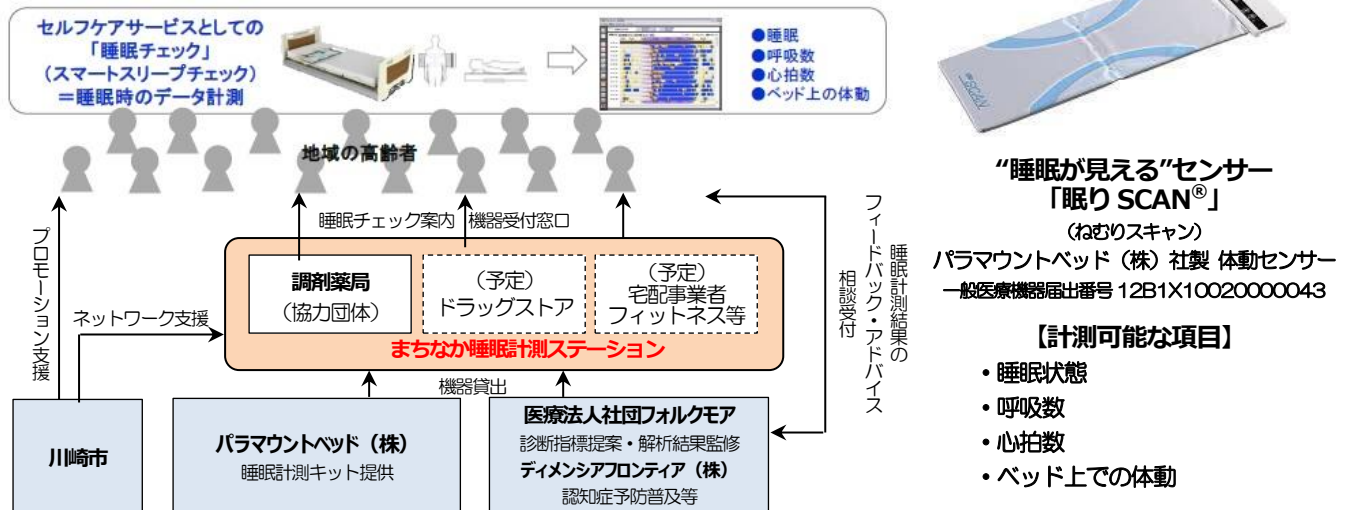
【参画企業・団体（まちなか睡眠計測コンソーシアム）】

パラマウントベッド株式会社（東京都江東区）、医療法人社団folkmoa（川崎市宮前区）、ディメンシアフロント株式会社（横浜市港北区）

【まちなか睡眠計測ステーション開設薬局（下記講演会（10月10日）開催後に合わせて開設）】

ウエルシア薬局株式会社、薬樹株式会社、有限会社石崎メディカル（各社の川崎市内薬局）

【事業の全体スキーム】



2. 「睡眠計測から始まる認知症予防と治療」講演会を開催

- ・認知症予防に取り組む専門医などを講師となり、「まちなか睡眠計測コンソーシアム」の主催による「睡眠検査から始まる認知症予防と治療」と題した無料講演会を川崎市内4か所で開催（下記参照）します。
- ・この講演会では、参加者に対し、睡眠計測モニター（合計約200名）を募集するとともに睡眠センサー（眠りスキャン）の無償貸出を行い、モニター参加者に対しては、モニター結果に対する改善アドバイスを行います。

- 第1回 平成29年10月10日（火） 15時～18時 高津市民館大ホール（定員600名）
 第2回 平成29年10月12日（木） 14時～17時 中原市民館第3、4会議室（定員48名）
 第3回 平成29年10月23日（月） 15時～18時 新百合トウェンティワン大ホール（定員450名）
 第4回 平成29年10月30日（月） 14時～17時 ミューザ川崎市民交流室（定員150名）

※講演会詳細は別紙資料参照ください。

川崎市経済労働局次世代産業推進室 福田、滝口、薦
 電話：044-200-2339 メール：28ziseda@city.kawasaki.jp